

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	セルフマネジメントと看護		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2学年		学期及び曜時限	前期	教室名	新館2.3階
担 当 教 員	藤田 愛 東 直子	実務経験と その関連資格	呼吸不全病棟9年、脳神経内科病棟1年。慢性呼吸器疾患看護認定看護師、呼吸療養認定士 看護師長。救命救急センター4年、神経内科8年、呼吸器内科1年、消化器内科2年、看護教員6年			
《科目目標》 セルフマネジメントが必要な慢性病および生活習慣病をもつ成人を対象として、治癒過程の支援や療養生活支援/管理について理解する 傷害のある人の身体的・心理的・社会的特徴を理解し、生活の再構築への援助について理解する						
《成績評価の方法と基準》 【評価方法】終講試験(100%) 【評価基準】優:80点以上、良:70点以上80点未満、可:60点以上70点未満、不可:60点未満						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 ナーシング・グラフィカEX 疾患と看護①呼吸器 株式会社メディカ出版 ナーシング・グラフィカEX 疾患と看護⑤脳・神経 株式会社メディカ出版						
《授業外における学習方法》 指定した教科書を事前に読んでおくこと 授業終了時に示す課題を実施し、前回授業内容について復習をしておくこと						
《履修に当たっての留意点》 グループワーク、意見交換や学びの確認・共有時間には活発に自分の思いを表現していくようにして下さい。授業に関するレポートを提出する場合は、提出期限・提出時間を守って下さい。遅れての提出は、受け付けません。授業での課題は点数化しますので守らなければ点数加算されないことを理解して下さい。						
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	慢性呼吸不全とともに生きる患者のセルフマネジメント支援を理解する		ナーシング・グラフィカEX 疾患と看護呼吸器①	教科書の該当箇所を読み、予習して授業に臨む 病態・治療に関しての復習をしておく
		各コマにおける授業予定	慢性呼吸不全とともに生きる患者のセルフマネジメント支援 1. 慢性呼吸不全(COPD)の病態生理の復習 2. 慢性呼吸不全(COPD)のある患者に必要とされるマネジメント			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	慢性呼吸不全とともに生きる患者のセルフマネジメント支援を理解する		ナーシング・グラフィカEX 疾患と看護呼吸器①	教科書の該当箇所を読み、予習して授業に臨む 病態・治療に関しての復習をしておく
		各コマにおける授業予定	慢性呼吸不全とともに生きる患者のセルフマネジメント支援 1. 事例を通して、慢性呼吸不全(COPD)の患者のセルフマネジメントを支援する看護方法を学ぶ			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	難病(ALS)とともに生きるセルフマネジメント支援を理解する			教科書の該当箇所を読み、予習して授業に臨む 病態・治療に関しての復習をしておく
		各コマにおける授業予定	難病(ALS)とともに生きるセルフマネジメント支援 1. ALSの病態生理の復習 2. ALSのある患者に必要とされるマネジメント			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	難病(ALS)とともに生きるセルフマネジメント支援を理解する			教科書の該当箇所を読み、予習して授業に臨む 病態・治療に関しての復習をしておく
		各コマにおける授業予定	難病(ALS)とともに生きるセルフマネジメント支援 3. 事例を通して、ALSの患者のセルフマネジメントを支援する看護方法を学ぶ			